

令和4年度 今治工業高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	2単位
学科	全学科	学年	2学年		
学習目標	世界の様々な文化を通して自国の文化を再発見させ、地球環境や他の生物との共生を考えさせつつ、中学校学習事項における基礎・基本の徹底と高校新出事項を段階的に習得させる。コミュニケーションという観点を重視し、言語の使用場面と働きを明確に且つ多岐に渡って設定し、言語活動の4領域を総合的・有機的に関連付けた活動を行い、積極的な態度を養う。				
学習内容	学習項目		評価規準【評価の観点】		
	Lesson1 Emoji Communications		<ul style="list-style-type: none"> 日本と海外の絵文字の違いについて読み取らせ、絵文字やスタンプが世界中で受け入れられた理由を考えさせる。また、S+V+0 (=疑問詞節・接続詞 if-節) /S+ V+0+0 (=that-節) の形に慣れる。 【A・B・C・D】 		
	Lesson2 Kendamas Worldwide		<ul style="list-style-type: none"> 海外のけん玉人気について読み取らせ、日本発祥のけん玉が世界中で受け入れられた理由を考えさせる。また比較の表現を用いて様々なものを比べることができる。 【A・B・C・D】 		
	Lesson3 I'm from mars!		<ul style="list-style-type: none"> 火星の地理的、地学的特徴について読み取らせ、自分が火星で生活することを想定し考えさせる。また、完了形の使い方に慣れる。 【A・B・C・D】 		
	Lesson4 Appli Koshien		<ul style="list-style-type: none"> アプリ甲子園について読み取らせ、自分がアプリ甲子園に出場することを想定し考えさせる。また、助動詞を使って表現できる。 【A・B・C・D】 		
Lesson5 Things Have Souls!		<ul style="list-style-type: none"> インダストリアルデザインについて読み取らせ、先駆者である榮久庵氏がデザイナーを目指したきっかけについて考えさせる。また、seem to ～、it seems that …、疑問詞+to-不定詞の用法に慣れる。 【A・B・C・D】 			
評価の観点	【A】コミュニケーションへの関心・意欲・態度 【B】外国語表現の能力 【C】外国語理解の能力 【D】言語や文化についての知識・理解				
評価方法	定期考査、小テスト、出席状況、課題、授業態度・意欲等による総合評価				
教科書等	Viva! English Communication II (第一学習社)				
備考	補助教材等を利用して言語運用能力を高める練習の機会を増やし、基礎事項の定着を図る。				

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。